

自主自律 切磋琢磨 誠実友愛



カリヨン

令和6年2月21日 第11号
 仙台市立館中学校
 E-Mail : yakatajt@sendai-c.ed.jp
 TEL 022(379)6987
 FAX 022(348)2354

協働型重点目標

見つめ、感じ、考え、行動できる児童生徒

感謝の気持ちを伝え合おう

「卒業式」まで約2週間となり、3年生の教室や廊下には生徒が作成したカウントダウンカレンダーが掲示されています。1枚1枚には、イラストとともに感謝や励ましのメッセージ、クスッと笑える一言などが添えられていて、見ていると温かい気持ちになります。3年生は入試に向けて忙しい毎日ですが、仲間との日々を大切にしながら和やかに過ごしています。

今月末には、1、2年生の企画で「3年生を送る会」が開催されます。感謝の気持ちを伝え合う素敵な会になることを期待しています。



【表彰（3年生）】

第77回 仙台市小中学校児童生徒書きぞめ展	毛筆の部 入選 AK AS FY 硬筆の部 入選 IM OA SN
宮城県小中学校児童生徒書きぞめ展	毛筆の部 金賞 AK
第53回私たちの作品展	優秀賞 OA
仙台市小・中学校図工・美術合同展	入選 KS SN
第14回全国学校図工・美術写真公募展	優秀賞 WR 奨励賞 HM HR 入選 IT OC UT

3・4月の予定

3月 5日 (月)	公立高第一次募集 1年天文台学習	22日 (金)	修了式	
6日 (水)	職員会議 <諸活動中止>	26日 (火)	新入生予備登校	
8日 (金)	公立高追試験	28日 (木)	離任式	
9日 (土)	卒業式	4月 8日 (月)	着任式・始業式	
11日 (月)	振替休業日	9日 (火)	第29回入学式	
12日 (火)	中央委員会	10日 (水)	対面式	
13日 (水)	1、2年授業参観 1、2学年・学級懇談会	12日 (金)	仙台市標準学力検査	
14日 (木)	公立高合格発表 専門委員会	15日 (月) ~ 17日 (水)	3年修学旅行	
15日 (金)	学年部会 <諸活動中止>	18日 (木)	全国学力学習状況調査	
		26日 (金)	授業参観・PTA総会・ 学年、学級懇談会	

☆学校HPにも予定や生徒の活動の様子を掲載しております。ご活用ください。

※変更になる場合があります。ご了承ください。

学校だよりに掲載されている個人データは、仙台市個人情報保護条例によって保護される対象でありますので、むやみに第三者に提供・複写したり、不当な目的に利用することのないよう、また破棄する場合は、適切、確実に行うようお願いいたします。

令和5年度 教育活動に関するアンケートから(成果と課題 等)

保護者の皆様には、27の質問項目中14項目において、「あてはまる」と「おおむねあてはまる」を合わせた数値が80%を超える評価をいただきました。生徒は、19の質問項目中17項目において80%を越えました。このことは本校の教育活動について、この一年間にわたりご理解とご協力をいただいた結果と考えます。心より感謝申し上げます。つきましては、特に特徴的な項目を中心に成果と課題についてお伝えします。

<成果>

- 「学校は教育方針や学年・学級の経営方針をわかりやすく伝えている。」【保護者85%】
「学校から発行する便り(学校・学年・学級だより)などの内容は適切である。」【保護者95%】
「学校のHPの内容は適切である。」【保護者91%】
「学校は、授業参観や懇談会など保護者と交流する機会を多くもっている。」【保護者84%】

コロナによる活動規制が緩和され、保護者の皆様に学校に足を運んでいただける機会を増やすことができ、大変嬉しく思っております。また、HPやお便り等に目を通して本校の教育活動を温かく見守ってくださった結果と考えております。

- 「学校は、授業がわかりやすく、勉強しやすい雰囲気がある。」【生徒91%】
「学校は、いろいろ工夫をしながら教えてくれる。」【生徒94%】
「学校は、努力したことや頑張ったことを認めてくれる。」【生徒93%】

生徒の良さを認め、生徒に寄り添った指導をモットーに教育活動を行ってまいりました。また、教員の指導力向上を目指し、今年度は教育センターの指導のもと校内研修に取り組んできました。これからも研鑽を積み、生徒に還元できるよう職員一丸となって努力していきたいと思っております。

- 「学校に行くことが楽しみである。楽しみにしている。」【生徒83%・保護者80%】
「家族とよく話をしている・話す時間をとっている」【生徒89%・92%】

生徒が楽しく学校生活を送ることができるのは、お子様と話す時間を十分に取っていただくなど、ご家庭の支えがあってこそその結果と考えます。

<課題>

- △「自分は、みんなと意見が違っても、自分の意見を話すことができる。」【生徒65%】
「自分は、人の意見や考えをきちんと聞いている。」【94%】

本校では、協働型学校評価重点目標として、「適切な判断をしてそれを表現できる力の育成」を掲げ取り組んできましたが、「みんなと意見が違っても、自分の意見を話すことができる。」と答えた生徒は65%に留まりました。生徒の94%が、「人の意見や考えをきちんと聞いている」と評価し、他者の意見や考えを受容する姿勢はあるものの、進んで自分を表現することは苦手なようです。自分自身の力で見つけた考えを周囲と意見が違っても話すことは、多様な考えを共有し、集団の力を高める大切な機会となります。今後も表現する力の育成を目指して取り組んでまいります。

- △「自分は、清掃活動や係活動などに進んで取り組んでいる。」【92%】
「自分は、進んで地域の行事やボランティアに参加する意欲がある。」【生徒64%】
「お子さんは、進んで地域の行事やボランティアに参加する意欲がある。」【保護者44%】

高い数値で示されているとおり、生徒たちは日頃の清掃活動や係活動に積極的に取り組んでいます。また、2学期からは環境委員会を中心に、ボランティア活動『館中チリトリーズ』を再スタートさせました。「草むしり隊」や「落ち葉ひろい隊」を募集すると、多くの生徒が自主的に参加し、環境整備に取り組んでいます。今後は、地域の行事やボランティア活動の機会が増える中で、持ち前のボランティア精神を発揮し、地域を支える力になることを期待しています。

<次年度に向けて>

自由記述欄では、「家庭学習への支援」や「部活動」等、貴重なご意見や励ましの言葉をいただきありがとうございました。いただいたご意見につきましては、全教職員で共有し、改善を図ってまいります。

保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合い、生徒たちの健やか成長を目指して、「自主自律・切磋琢磨・誠実友愛」を本校の教育活動の中心に据えながら、学校が『感動と希望の場』となるよう、前に進んでまいります。